

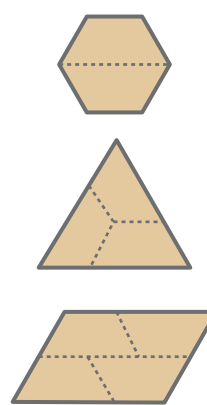
特集

図書館1階の多くの部分は、ラーニングコモンズとしてみなさん自身がより良い学習空間を作ることができるスペースです。実際に何ができるのか、見てみましょう！

席(机・椅子)

ほとんどの椅子や机が、可動式のもので、レイアウトを自由に変えて、快適な空間を作ってください！

机のレイアウト例



参考調査カウンター

情報探索で困ったことがあったら、ぜひ相談に来てください！
参考調査カウンター：平日9時～17時



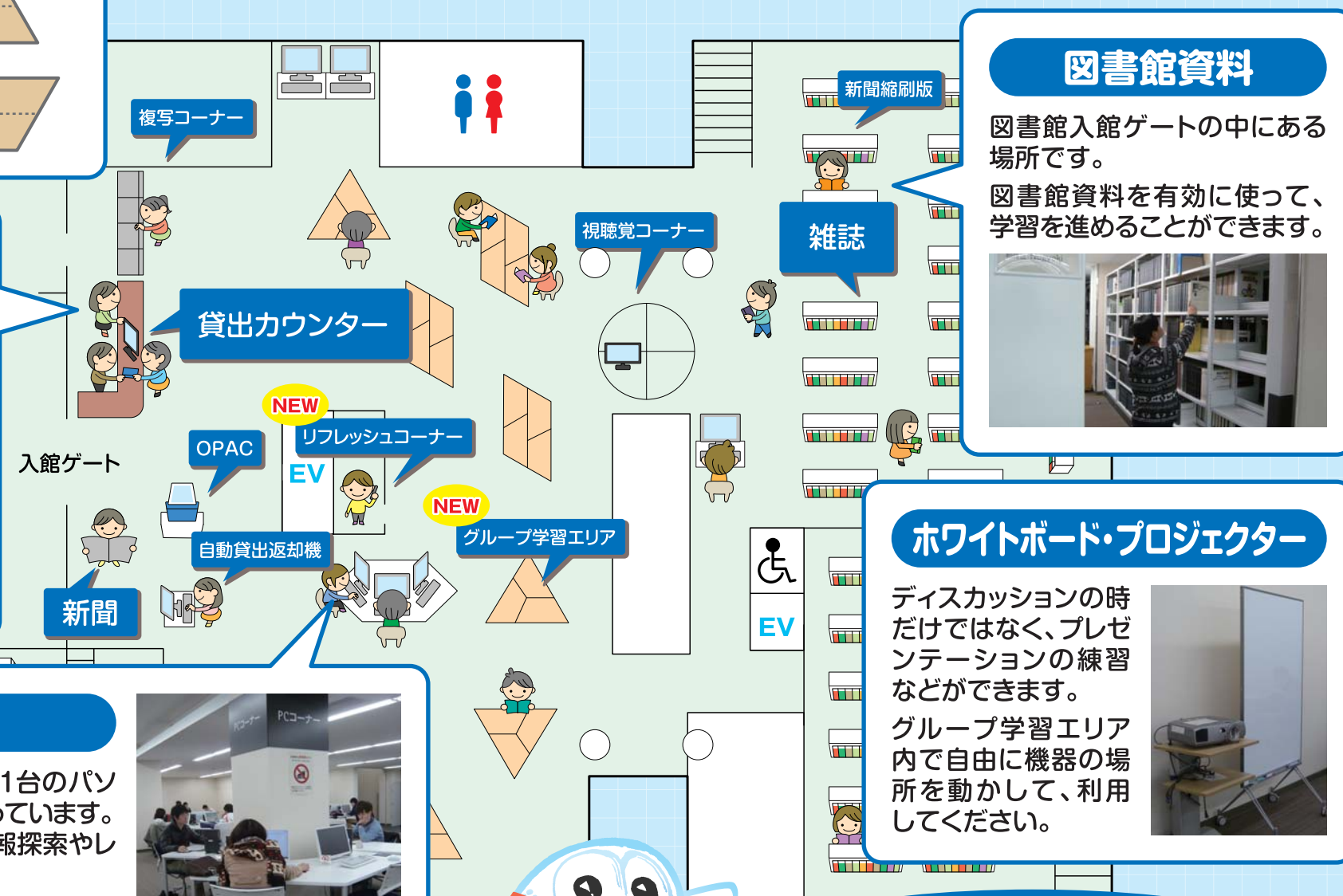
パソコンコーナー

机の形状やレイアウトによって、複数の方が1台のパソコンを囲んで利用できるようになっています。またインターネットも使用できますので、情報探索やレポートを書くときなどに便利です。
Web上で論文の全文を見ることができる、電子ジャーナルも利用できます。三重大の電子ジャーナルリストは、附属図書館HPにリンクがあります。
[図書館ホームページ]→[論文を検索したい]→[電子ジャーナルを検索]



ラーニングコモンズとは？

ラーニングコモンズは、ディスカッション等の学習活動を通して新しい知識を生み出すことが期待される空間です。リラックスした雰囲気の中で、利用者同士が、交流を深めたり、お互いの活動を見てアイデアを得たり、刺激をしあったりすることができます。
大学の授業では、予習や復習などの教室外の学習時間も授業の一部です。レポートを書いたり、授業に必要な調べ物をしたりするためにも、附属図書館を大いに活用してください。わからないことがあれば、いつでも図書館員にたずねてください！



図書館資料

図書館入館ゲートの中にある場所です。
図書館資料を有効に使って、学習を進めることができます。



ホワイトボード・プロジェクター

ディスカッションの時だけでなく、プレゼンテーションの練習などができます。
グループ学習エリア内で自由に機器の場所を動かして、利用してください。



図書館の隣りにある、環境・情報科学館の2階にも、ラーニングコモンズがあります。同じラーニングコモンズでも、ルールが多少違います。目的に合わせて利用してください！

先輩は、ラーニングコモンズをどう使っている？聞き取り調査してみました！

古典籍の修復や、解題を書く課題に取り組むときに、図書館の1階を使いました。グループ単位での課題でしたが、机を広く使えて、作業を効率よく進めることができました！



工学部の学生さんだと思うのですが、ホワイトボードにたくさん数式を書いて、友達どうして教えあいをしている姿を見ました。設備を有効利用すれば、情報共有も容易ですね！

